IAMASカリキュラムツリー（博士後期課程）

科目の年次配置と研究の流れ、ディプロマポリシー（DP）3項目との対応　※年次配置は2026年度公開シラバス「授業科目（博士後期課程）」による

	1年 前期	1年 後期	2年 前期	2年 後期	3年（通年）
研究基礎科目 DP①◎　③○	メディア表現研究Ⅰ 2単位・必修	メディア表現研究Ⅱ 2単位・必修			
	知的財産権特論（選択） 1単位・選択				
プロジェクト研究科目 DP②◎　①○		プロジェクト研究Ⅰ 2単位・必修	プロジェクト研究Ⅱ 2単位・必修		
特別研究科目 DP①②③すべて◎	メディア表現特別研究Ⅰ　2単位・必修（1年通年） 研究テーマの設定／研究計画立案／年次制作・報告書		メディア表現特別研究Ⅱ　2単位 中間審査発表会		メディア表現特別研究Ⅲ　4単位 博士論文の結実

博士論文（研究実践から導かれた理論化・体系化の成果）
論文審査および最終試験に合格して修了（標準修業年限3年・必修16単位）

※ 選択科目は知的財産権特論のみ（1単位・1〜3年前期）。ほかはすべて必修で、必修は計16単位。

体系（教育課程編成・実施の方針）：研究基礎科目で研究遂行力と研究倫理の基礎をつくり、プロジェクト研究科目で領域横断的な企画から実践までを行い、特別研究科目で成果を博士論文にまとめて社会へ発信する。

出典：2026年度公開シラバス「授業科目（博士後期課程）」・科目別評価基準・学位授与方針／教育課程編成・実施の方針